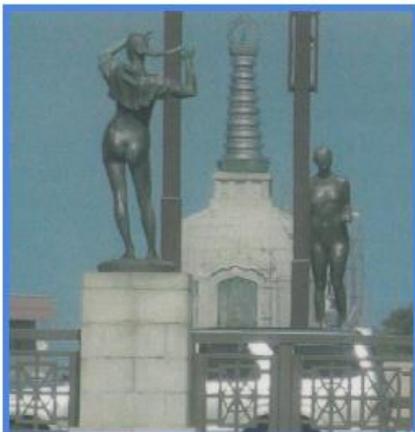


朝から夜までずっときれい！！
釧路の仏舎利塔！！

仏舎利塔の昔と今と繋がり

The connection between the past and present of Buddhist stupas

～建築・想い・秘密・共通点～



仏舎利塔の建築

仏舎利塔の大きさは！？

建物の高さは、33メートルで、まなぼっと(釧路市生涯学習センター)と同じぐらいの高さです。そして、日本中には100か所以上の仏舎利塔がありますが、釧路の仏舎利塔は中でもトップクラスの高さと規模を誇ります。

(釧路市生涯学習センター)



作った人は20000人！？

今から約70年前の、昭和27年に工事が始まり、昭和34年に本体が完成、昭和49年に周りもきれいになって最終完成しました。おおよそ20年間かかりました。最終的に延べ約20000人のお坊さんと信者さんがボランティアとして活躍しました。



仏舎利塔の4つレリーフ

東西南北にお釈迦様の一生の中の大きな8つの出来事の中から4つ選んでレリーフにしています。東面は誕生、南面は修行、西面は悟り、北面は亡くなった時の様子を描いています。スペース等の関係などで4つに絞られたと思います。ぜひ、東西南北の絵を見てみてください。



仏舎利塔の秘密！！

the secret of the stupa！！

仏舎利塔の名前の由来
Origin of the name of the stupa

仏舎利塔のこと皆さんは知っていますか？

この仏舎利塔の名前の由来を知っていますか？
仏舎利塔の名前の由来は、仏舎利の「仏」は「ほとけ」という意味で、舎利は、インドの昔の言葉で「シャリーダ」。つまり「骨」という意味です。
また、お釈迦様の教えを信仰していたインドの10人の王が、その遺骨を分かち合い、それをまつるために塔を建てたのが仏舎利塔の始まりと言われています。お釈迦様は10人も王を信仰させていたということは、結構偉い人なんですね。

仏舎利塔が出来るまで
How the Buddhist stupa was built

この仏舎利塔は完成が昭和27年から約22年後の昭和49年に終わり、第1回、2回にわたり、大岡實さん(おおおかひろし)が設計した図をもとに作られました。第2回目は昭和34年～昭和49年に作られました。ボランティアの人達のおかげで仏舎利塔が完成しました。ボランティアの人達に、大岡實さんも嬉しかったですよね。



仏舎利塔の絵が違う秘密、「石碑」の意味
The secret behind the different paintings of the Buddhist stupa the meaning of "Sekihi"

まず最初に、なぜそれぞれ、仏舎利塔の絵が違うか、知っていますか。これは、仏舎利塔全体で、お釈迦様のストーリーになっているからです。
次に「石碑」は何のためにあるのか分かりますか。これは、仏舎利塔やお釈迦様などの歴史や概要を後世に伝えるためです。

クイズ ～仏舎利塔に安置されている
お釈迦様の骨粒の数は何個あるでしょう？～

- ①6粒
- ②7粒
- ③8粒

答え①





釧路の仏舎利塔

仏舎利塔の建設 (違い)

Construction of a stupa

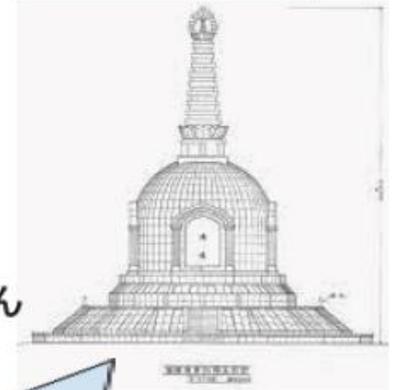
この仏舎利塔は、日本で何番目に建てられたと思いますか？

この仏舎利塔は、日本で初めて建てられました。四面にかかれた仏像の姿は、レリーフだそうです。

仏舎利塔の建築士

top level architect

この仏舎利塔は、日本でトップレベルの建築家、大岡實さんが設計しました。法隆寺の修復にも携わった人です。



仏舎利塔の設計図

仏舎利塔の進化

Evolution of the stupa

仏舎利塔のはじめは右の写真のような土でできたものでした。



釧路にある良さ

goodness on the road

釧路の仏舎利塔は景色が良いです。漁師さんなどが、仏舎利塔を見ると、「釧路に帰ってきたな〜」という気持ちになるそうです。仏舎利塔の上には水晶があります。その水晶が、夕日や朝日に照らされて、光るそうです。釧路には、世界三大夕日があるので、より格段にきれいに見えると思います。私は、買い物の帰り、仏舎利塔を見たときに本当に水晶が光っていてきれいだなと思いました。仏舎利塔は、景色がよく、様々な季節、時間、場所を変えて見ることで、色々な楽しみ方があります。



太陽に輝く水晶



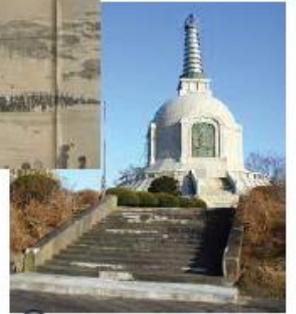
三日月と水晶

みなさんもぜひ素敵な夕日をバックに仏舎利塔を見に来てみませんか？

仏舎利塔へのみんなの《想い》 Everyone's thoughts on the stupa

仏舎利塔を造った理由 造られた年代
The reason why the Buddhisi stupa was built
and the year it was built

仏舎利塔を釧路に造った理由は、昔のアメリカとロシア(ソ連)の仲に関係しているのです。第2次世界大戦後、アメリカとロシア(ソ連)は冷戦状態でした。釧路は、ロシア(ソ連)にとっても近いことから、平和であるようにとの願いをこめて、仏舎利塔を造ったそうです。

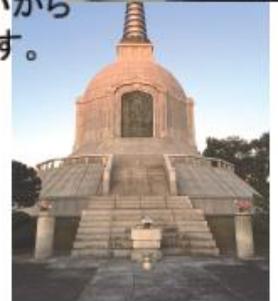
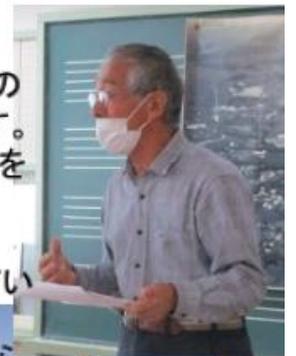


みんなの想い
everyone's thoughts

仏舎利塔建設には、水産関係の社長も大きく関わっていました。ですから、漁に行った漁師の人が無事帰って来れるようにという思いも込められています。昔は高いビルが無く、見晴らしが良かったため、仏舎利塔は漁から帰て来るときの目印としても役立ち、釧路のシンボルにもなっていたそうです。

仏舎利父さんの想い・まとめ
Buddha's Thoughts · Summary

仏舎利塔には、庵主さん(あんじゅさん: 仏門に入った女の人の呼び方)がいて、毎日お経や環境整備に努めています。また、この仏舎利塔を誰よりも愛し、地域にその素晴らしさを広める活動をしている仏舎利父さんこと、大島さんは、「釧路はすごい。宝物だらけで、退屈しない。」「たくさんの芸術家も『すごい!』と思い、実際に絵も描いているぐらいなので、ぜひPRしてほしい。」と、仰っていました。このように、城山地区にある、仏舎利塔は色々な思いから造られた、とても想いの込められた素敵な建物なのです。他にも、仏舎利塔にはまだまだ魅力がたくさんあるので、みなさんもぜひ、釧路の素敵な夕日と一緒に仏舎利塔を見に来てみませんか？



城山地区を調べてみて ～自分にとって城山地区とは？～



私は、今回の学習を通して、城山地区は隠れた大都会だと思いました。なぜなら、仏舎利塔、東屋、福司、チューリップフェア、笑顔のニュータウンなど、たくさんの人の思いが詰まっている、素晴らしい街だからです。北海道や、釧路の中では目立ってはいませんが、良さに気づくと、素晴らしい街でした。

また、最初私は転校してきたので、デパートや、祭りが少なく寂しい街だと思っていました。けれど今では、たくさんの人の想いで詰まっていて、素晴らしいお店もある城山地区は世界一です。

ぜひ、城山地区の良さをマップや掲示板、ウェブなどに載せてほしいです。これからも、たくさんの人に城山地域の良さを知ってもらい、たくさんの人の思いを伝えてほしいと思いました。

城山小6年 F.Y

私は、城山のまちは昔ながらの一人でもホッとしていけるまちだと思いました。学習を通して、さらに城山地区の人達が色々頑張っていることを知りました。だから、静かなまちでも一人でホッとできる安心できるまちだと思いました。

これから、城山地区は釧路の中で観光客が一番多い地区になってほしいです。でもホッできるよさは残してほしいです。

城山小 6年 T.H

私は、今回の学習を通して、城山地区は『たくさんの思いが詰まった街』だなと思いました。何故なら、城山地区のお店やイベントなどは「やりたい！」「みんなに楽しんでもらいたい！」という思いで続いたり、つくられたものがたくさんあったからです。

最初は、静かで人通りが少ない街という印象でしたが、調べてみるとそうでもなくて、最終的に城山地区は、結構すごいんだな！」って思いました。

今後は、ここの城山地区の凄さと温かみやたくさんの人の想いを、もっといろんな人に知ってもらい、今よりもっと人気のある温かい街になったらいいなと思いました。

城山小学校 6年 W.Y

僕はこの街が元々大好きな街でしたが、この勉強を通して更に好きになりました。なぜなら、仏舎利塔、東屋とかの建物だったり、チューリップフェア、城山秋まつりなどの行事があります。そして、城山はアイヌの歴史はたくさんあります。ここ城山は、北海道の中でみると、小さい街だけど、城山ならではの魅力もあります。ここは、いい街です。これからも、繁盛してほしいです。

城山小学校 6年S.Y